

内務大臣 東 憲 東 京 千 葉 京

勝 秘

大

株主を喰ひ沿線住民を搾り我等の血を及

再び沿線住民諸君と、純眞なる株主諸彦に訴ふ!!

諸君！ 親愛なる諸君よ！！ 先づ刮目して江東の伏魔殿京成電軌株式會社の内狀を見よ！！ 其處には財界の渡り者、財界のイカサマ師本多貞次郎の一味、巢窟を構へて――温良なる株主諸君を暗害して食物にし――腐つた枕木と摩滅したレールに依つて危険極まる運轉を敢てして沿線住民諸君、尊き生命を脅かし――更に我等精實なる従業員を牛馬の如く酷使して、昔日の奴隸の狀態に墜き、瘦たる我等の血を吸ひ肉を喰らひ、遂には骨までもシヤブらんとしつのである。

斯うした暴戻極りなき京成電鐵會社を長本多貞次郎は、實に財界のゴマの蠅であり、ベテン師である。さうして政界の渡り者であり社會の吸血漢である。更らに又彼は黄金魔であり、色魔であり、淫靡漢であり、冷血漢である。現に彼本多は若き三人の女性を蓄妾して酒池肉林に耽り、無量にも自己の妻女をして發狂せしめ、平然として己は日常不倫の淫虐を恣にして耻としない破廉耻漢であり、非人、外道である。

起て！！ 欺かれつつある株主諸君よ！！ 不當に搾られつつある沿線の住民諸君よ！！ 來つて我等と共に鼓を鳴らして奇怪極る江東の伏魔殿を突け！！ そこには掠奪された株主諸君の利益が埋藏され、沿線住民諸君の福祉が彼等醜類の私腹を肥やす犠牲に供はられて居るのである。

吾等は此の天人共に赦さざる非人外道、本多の一味が如何に悪辣なる毒手を振ひつつあるか、其偽惡の一二を曝露して、彼等インチキ師の假面を剥ぎ、醜類一味の頭上に一大鐵槌を下し、然して正義と真理を愛する諸君と共に、彼等ベテン師共を京成電鐵會社より放逐し、更に進んでは社會より抹殺して、燒熱地獄のドン底へ葬り去らなくてはならない。

△――更に此の背徳的着眼振かを見よ！――△

曾つて寒寒貧の彼れ本多が、往年尾亨のフンドシを擔いだ政治ゴロから、今日の巨富をセシメルに至つたその徑路に於ては、不義と、不正と、虚偽と、罪惡とは彼の凡てでなくてはならない。

吾等は今茲に彼が偽惡の一端を曝露して、以て諸君の批判に訴へる。曾つて大正九年の七月頃、成田、千葉間の工事着手の際、當時の庶務課長田中智一郎は、中村彦太なるものを仲介として、某請負師との間に金七十五萬圓を以て該工事の假請負契約をなし、田中と中村は、十萬圓をコミッションとして着服せんと企てたのであつた。ところが此の間の消息を觀瞭した社長本多は直ちに田中庶務課長に一萬五千圓の大金を與へて彼を感賞し、然して新に自己の親戚に當る齋藤某と結託して、該工事見積金額を約百十九萬圓に改算せしめ、極めて巧妙なる手段を弄して之を三引、大倉等の大請負業者と共に入札せしめたる如くに装ひ、其間に於て貞次郎は巧みに數十萬圓をセシメたのであつた。

また昨十四年、谷津海岸遊園地三十餘萬坪の買収に於て、或は延長路線用地買収に於て、機會ある毎に彼は不正の利得をセシメつつあつたのである。